

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	幼稚園運営管理事業	部局名	教育総務部
		課(室)名	教育総務課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	01学校教育を充実する
施策	01特色ある就学前教育を推進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	◎施設の老朽化に伴う修繕の増加◎電気料金等の光熱水費の増加
目的 ※対象(誰・何)を どのような状態 にしたいのか	幼稚園運営に係る環境を適正な状態にする
対象 ※誰、何に対して	◎市内の全幼稚園における園舎等施設◎幼稚園へ通園する園児◎幼稚園で勤務する人
事業内容 ※目的達成のため の手段・手法	◎幼稚園運営に係る予算の確保◎文具類及び教授用管理消耗品費の支払い◎電気、水道、ガス、下水道使用料等の支払い◎施設設備小修理、備品、危険遊具修繕◎通信運搬費の支払い◎クリーニング、楽器調律、刃研ぎ等の維持◎警備、植木剪定、除草、薬剤散布等委託◎一般備品等の購入

【コスト】

	平成27年度(決算見込)
事業費合計	62,591 千円
財源内訳	国庫支出金 千円
	県支出金 千円
	地方債 千円
	その他特財 千円
	一般財源 62,591 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	10教育費
項	06幼稚園費
目	01幼稚園管理費
細目	005幼稚園運営管理事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	62,591 千円	62,833 千円	63,807 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・ 効率性の視点 をもとに総合的 に判断した評価	☐ 拡充 ☒ 維持 ☐ 縮小 ☐ 改善 ☐ 統合 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 完了
	幼稚園運営に関し必要な事業であり、予算の執行についても適切に行われている。

事務事業名	幼稚園運営管理事業	部局名	教育総務部
		課（室）名	教育総務課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対 象 指 標 名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度

【事業実績】

活 動 指 標 名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
活 動 指 標 分 析 結 果				

【事業成果】

成 果 指 標 名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
成 果 指 標 分 析 結 果						

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	幼稚園諸行事に要する一般的経費	部局名	教育総務部
		課（室）名	教育総務課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	01学校教育を充実する
施策	01特色ある就学前教育を推進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	◎園配分予算に占める各園諸行事経費の割合が園児数の多少によって異なっている
目的 ※対象（誰・何）をどのような状態にしたいのか	幼稚園諸行事に係る環境を適正な状態にする。
対象 ※誰、何に対して	◎幼稚園の運動会等諸行事◎幼稚園に通園する園児◎幼稚園で勤務する人
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	◎幼稚園諸行事に要する一般的経費の予算の確保◎運動会等諸行事用消耗品費の支払い◎諸行事写真現像等印刷製本費の支払い

【コスト】

	平成27年度（決算見込）
事業費合計	2,016 千円
財源内訳	国庫支出金 千円
	県支出金 千円
	地方債 千円
	その他特財 千円
	一般財源 2,016 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	10教育費
項	06幼稚園費
目	02教育指導費
細目	005幼稚園特別事業

【コスト推移】

	平成27年度（決算見込）	平成26年度（決算）	平成25年度（決算）
事業費合計	2,016 千円	2,043 千円	2,006 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	☐ 拡充 ☒ 維持 ☐ 縮小 ☐ 改善 ☐ 統合 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 完了
	幼稚園諸行事に係る環境を整える上で必要な事業であり、予算の執行についても適切に行われている。

事務事業名	幼稚園諸行事に要する一般的経費	部局名	教育総務部
		課(室)名	教育総務課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度

【事業実績】

活動指標名	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目標値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事 務 事 業 名	私立幼稚園助成事業	部 局 名	教育総務部
		課（室）名	学務課

【基本情報】

基 本 目 標	0 2 心豊かに暮らせるまちをめざして
政 策	0 1 学校教育を充実する
施 策	0 1 特色ある就学前教育を推進する
事 業 実 施 期 間	昭和53年度 ～ 永年
事 業 区 分	⑤市施策事業（経常）
地 区 別	市内全域
関 連 根 拠 法 令 等	私立学校法、加古川市私立幼稚園助成条例、加古川市私立幼稚園助成条例施行規則

【事業概要】

現 状 と 課 題	市立幼稚園では、平成24年度より全幼稚園で4歳児学級を実施した。これに合わせ、本制度についても4・5歳児の教育振興のための制度となるよう改正し、4・5歳児を対象とし助成した。
目 的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	私立幼稚園に通う園児に対する幼児教育振興を図る
対 象 ※誰、何に対して	私立学校法の規定に基づき、市内に学校教育法に規定する幼稚園を設置する学校法人
事 業 内 容 ※目的達成のための手段・手法	対象幼稚園に在籍する加古川市の住民基本台帳に記載された4歳児及び5歳児を対象とし、市立幼稚園における園児一人あたりの教育活動費に準じた額を対象者数に応じて助成する

【コスト】

	平成27年度（決算見込）
事 業 費 合 計	4,490 千円
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金 千円
	県 支 出 金 千円
	地 方 債 千円
	そ の 他 特 財 千円
	一 般 財 源 4,490 千円

【会計】

会 計	0 1 一般会計
款	1 0 教育費
項	0 6 幼稚園費
目	0 2 教育指導費
細 目	0 2 0 私立幼稚園助成事業

【コスト推移】

	平成27年度（決算見込）	平成26年度（決算）	平成25年度（決算）
事 業 費 合 計	4,490 千円	4,650 千円	5,010 千円

【総合評価】

総 合 評 価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	☐ 拡充 ☒ 維持 ☐ 縮小 ☐ 改善 ☐ 統合 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 完了
	市内私立幼稚園3園に対し、4・5歳児の園児数に基づき助成を実施。この助成により、私立幼稚園就園者と市立幼稚園就園者との住民サービスの公平性を担保することができた。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	私立幼稚園助成事業	部 局 名	教育総務部
		課（室）名	学務課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対 象 指 標 名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
市内に幼稚園を設置する学校法人数	団体	3	3	3

【事業実績】

活 動 指 標 名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
私立幼稚園に在籍する加古川市民の園児数	人	449	465	501
活 動 指 標 分 析 結 果	市内3私立幼稚園において定員に対し約8割の園児が在籍している。その在籍園児を対象とし補助金を適切に算定している。			

【事業成果】

成 果 指 標 名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
助成対象学校法人数	団体	3	3	3	平成28年度	3
私立幼稚園助成額	円	4,490,000	4,650,000	5,010,000	平成28年度	5,350,000
成 果 指 標 分 析 結 果	市内私立幼稚園全園、当市の在園児すべてに対し助成が行われた。助成の範囲、私立幼稚園における幼児教育に対する助成が予算の範囲内に適切に実施されたかを図る指針として妥当である。					

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事 務 事 業 名	ふれあい保育「親育ち」応援事業	部 局 名	教育指導部
		課（室）名	学校教育課

【基本情報】

基 本 目 標	0 2 心豊かに暮らせるまちをめざして
政 策	0 1 学校教育を充実する
施 策	0 1 特色ある就学前教育を推進する
事 業 実 施 期 間	～ 永年
事 業 区 分	⑥市施策事業（臨時）
地 区 別	市内全域
関 連 根 拠 法 令 等	

【事業概要】

現 状 と 課 題	核家族化、少子化が進み、地域の人とのかかわりがますます希薄化しているため、自分の子育てに不安を抱いたり、悩みを抱える親が増えたりしている。また、不審者等の事件も頻繁に起こり、安心して遊べる場がなく就学前の子どもの異年齢児とのふれあいの場が少なくなっている。
目 的 ※対象（誰・何）をどのような状態にしたいのか	地域、保護者の教育力の向上を図る。保護者同士の絆を深め、子育てに対する不安を解消し、子育ての楽しさを実感させ、今後の自主的な活動につなげる。未就園児にとっては生活習慣や道徳性の芽生えを促す。幼稚園児にとっては他人に対する優しさや思いやりの心を育てる。
対 象 ※誰、何に対して	0 歳から 5 歳までの乳幼児とその保護者。
事 業 内 容 ※目的達成のための手段・手法	市立幼稚園（20園）において、年間10回程度子育て中の保護者が主体的に活動する場（ママさん先生）を設ける。地域の高齢者とのふれ合いの機会をつくったり、子育てに関する専門家の講演会や子育て相談などを実施する。未就園児の幼稚園児とのふれあいの場や集団体験の場を設ける。

【コスト】

	平成27年度（決算見込）
事 業 費 合 計	699 千円
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金 千円
	県 支 出 金 千円
	地 方 債 千円
	そ の 他 特 財 千円
	一 般 財 源 699 千円

【会計】

会 計	0 1 一般会計
款	1 0 教育費
項	0 7 社会教育費
目	0 5 家庭教育費
細 目	0 4 5 ふれあい保育「親育ち」応援事業

【コスト推移】

	平成27年度（決算見込）	平成26年度（決算）	平成25年度（決算）
事 業 費 合 計	699 千円	689 千円	695 千円

【総合評価】

総 合 評 価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	☐ 拡充 ☒ 維持 ☐ 縮小 ☐ 改善 ☐ 統合 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 完了
	子育てを通して、親自身が親として成長していくうえで、重要な事業である。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	ふれあい保育「親育ち」応援事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	学校教育課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
園区の乳幼児、保護者	人	1,604	1,782	1,855

【事業実績】

活動指標名	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
実施回数	回	10	10	10
活動指標分析結果	月1回程度の実施は、子育て中の保護者にとって同年代の人とかかわりがもてると共に、自分の子育てを見直す良い機会となる。子どもと向き合い望ましいかかわりをする事で子どもの成長に良い影響がある。未就園児にとっては、他の子どもと遊ぶことで、社会性の発達につながっていく。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目標値
出席率	パーセント	75.7	72.2	84.5	平成27年度	85
成果指標分析結果	安心して遊べる場が少ないため、開催日を心待ちにしている幼児が多い。また、保護者の方から遊びの計画など、進んで取り組もうとする姿がみられる。また、多様な人々とかかわりをもてるため、親も子も人間関係力が高まっている。このことから、事業が大切であることが分かる。					